



埼玉を代表する企業
Best 100 Companies Selected By Made In Local



会社紹介資料

会社情報

地球、環境、人にやさしくサステナブルな取り組み、価値ある未来に向かって

この世に有機溶剤は数万種あると言われていますが、環境への有害性や人体への危険性も多様です。そこでHayaoki株式会社は有機溶剤の廃棄量を少しでも減らすべく有機溶剤のメーカー品などの新品と再生品との併用を推進しております。

会社名	Hayaoki株式会社
創業年度	2021年
所在地	〒359-1145埼玉県所沢市山口2776-5
代表取締役	境田 憲啓
業務内容	業務用洗浄剤の商社・卸売り
主要取引先	出光興産株式会社/株式会社ダイセル/株式会社トクヤマ/ 関東電化工業株式会社/信越化学工業株式会社/ 東亜合成株式会社/三井化学株式会社/ 三菱ガス化学株式会社/三菱ケミカル株式会社/ ユシロ化学工業株式会社/AGC株式会社/ENEOS株式会社/ 他 *五十音順

実績



代表紹介

代表取締役

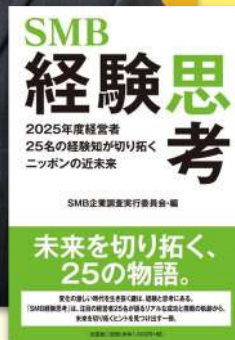
境田 憲啓

メッセージ

お客様との信頼関係を第一に考え、丁寧な顧客関係の構築に努めてまいりました。10年ほど目の前の仕事に邁進する中、廃棄される有機溶剤を再生し再資源化することで、産業廃棄物の削減と天然資源の有効活用に貢献したいという強い思いから起業を決意。

環境分野におけるSDGsの目標、特に目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」や目標12「つくる責任つかう責任」への貢献を事業の柱とし、拡大を目指しております。

新規立ち上げの会社ながら、創業以前より20年以上の実績とお客様との深い信頼関係を築いております。現在では顧客数200件以上と安定した基盤を確立。サステナブルな社会の実現に向け、有機溶剤のリサイクル率向上や、より環境負荷の少ない再生技術の開発といった具体的な目標を設定しSDGsに貢献しながら、更なる事業拡大に挑戦してまいります。



出版書籍

SMB経験思考 2025年度経営者25名の経験知が切り拓くニッポンの近未来 SMB企業調査実行委員会・編

事業紹介

小さな会社ですが有機溶剤周りの便利屋さんのような立ち位置で、お客様のニーズに広くお応えしています。

自社便を所有しており、配達はもちろん再生可能な廃液回収やリサイクルなども一括で行うことが可能です。特に力を入れているのが、有機溶剤再生品の販売と認知拡大です。一般的に使用済み有機溶剤のほとんどは産業廃棄物として廃棄されます。しかしHayaoki株式会社は、再生可能な廃液を回収・蒸留再生して再利用するサステナブルな取り組みに主眼を置いています。再生有機溶剤の存在は業界内でもまだまだ知られてないのが現状です。地球にやさしい再生有機溶剤をできるだけ多くの方に届けたいです。

01 業務用洗浄剤



02 主要有機溶剤再生品



01 業務用洗剤剤

主に油汚れの業務用洗剤剤を工場等へ納めています。洗剤剤の溶解力を利用し、油などの有機性汚れやその他付着物の洗浄が可能です。超音波やスプレーと合わせてご利用頂くことで、より洗浄効果が見込めます石油を主成分とした薬剤です。アルカリ洗浄と比較すると、有機性の汚れに対して洗浄性が高く短時間で洗浄効果が現れます。



安定供給ネットワーク

卸売業者は在庫管理体制が整っており、定期配送や緊急対応も可能な体制を整えています。



豊富な商品ラインナップ

お客様の使用環境やニーズに応じた最適な洗剤を提案できる専門知識を持っています。



コストパフォーマンスの高さ

大量仕入れをするスケールメリットにより、高品質な製品を低コストで提供できます。

02 主要有機溶剤再生品

洗浄剤のメーカーのリサイクル品ですが、洗浄力は新品とほぼ同等です。また、リサイクル品ということで低コストかつ環境にも優しい商品です。弊社での取り扱いの8割は当商品となっています。今後さらに注目されていく有機洗浄剤です。



コスト削減につながる 経済性

再生溶剤は、バージン溶剤に比べて低価格で提供可能なため、企業にとっては原材料コストを抑える手段として有効です。



SDGsへの貢献

使用済み溶剤を再生して再利用することで、廃棄物の削減と資源循環を実現。弊社での取り扱いの8割は当商品です。



品質の安定性

近年の再生技術の向上により、再生品でも高い純度と安定した品質が確保できるようになっています。

	物質
第1種有機溶剤	クロロホルム 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン（別名二塩化エチレン） 1,2-ジクロロエチレン（別名二塩化アセチレン） 1,1,2,2-テトラクロロエタン（別名四塩化アセチレン） トリクロロエチレン 二硫化炭素
第2種有機溶剤	アセトン イソブチルアルコール イソプロピルアルコール イソペンチルアルコール（別名イソアミルアルコール） エチルエーテル エチレングリコールモノエチルエーテル（別名セロソルブ） エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート（別名セロソルブアセテート） エチレングリコールモノ-ノルマル-ブチルエーテル（別名ブチルセロソルブ） エチレングリコールモノメチルエーテル（別名メチルセロソルブ） オルト-ジクロロベンゼン キシレン クレゾール クロルベンゼン 酢酸イソブチル 酢酸イソプロピル 酢酸イソペンチル（別名酢酸イソアミル） 酢酸エチル 酢酸ノルマル-ブチル 酢酸ノルマル-プロピル 酢酸ノルマル-ペンチル（別名酢酸ノルマル-アミル） 酢酸メチル

第2種有機溶剤

シクロヘキサノール
シクロヘキサノン
1,4-ジオキサン
ジクロルメタン（別名二塩化メチレン）
N,N-ジメチルホルムアミド
スチレン
テトラクロルエチレン（別名パークロルエチレン）
テトラヒドロフラン
1,1,1-トリクロルエタン
トルエン
ノルマルヘキサン
1-ブタノール
2-ブタノール
メタノール
メチルイソブチルケトン
メチルエチルケトン
メチルシクロヘキサノール
メチルシクロヘキサノン
メチル-ノルマル-ブチルケトン

第3種有機溶剤

ガソリン
コールタールナフサ（ソルベントナフサを含む。）
石油エーテル
石油ナフサ
石油ベンジン
テレピン油
ミネラルスピリット（ミネラルシンナー、ペトロリウムスピリット、ホワイトスピリット及びミネラルターペンを含む。）

＜その他＞

フッ素系溶剤、臭素系溶剤、潤滑油各種などの取り扱いもございます。

再生から、未来を変える。

— 主要有機溶剤再生品の普及で、持続可能な産業と環境へ。

工業的に流通している薬品は数万種あると言われています。各々の量は多くはありませんが、濃度は極めて高く、環境への有害性や人体への危険性も多様です。有機洗浄剤についても例外ではありません。有機溶剤のほとんどがそのまま産業廃棄物として処分されますが、再生可能な廃液は、蒸留再生して再利用することができます。そのような持続可能な取り組みを行っています。弊社では、有機洗浄剤の廃棄量を少しでも減らすべく、「主要有機溶剤再生品」の販売を推進しております。再生品についての質問・疑問がございましたら、お気軽にお問い合わせください。





お問い合わせ

弊社へのご質問お問い合わせは下記よりお願いします。



TEL:04-2937-5590

MAIL:info@hayaoki.com

担当者宛